

- ふくしま産業人材育成コンソーシアム(産学官連携組織)による人材育成
- テクノアカデミー浜による人材育成
- 相双技塾(産学官連携組織)による人材育成

ふくしま産業人材育成コンソーシアム(H26.8 設立)による人材育成

- 目的: 本県の復興を担う産業人材育成のため、産学官が課題認識を共有するとともに、課題解決に向けて役割分担と連携による効果的・効率的な人材育成を進める
- 構成: 産業団体(中小企業団体中央会など6団体)、行政機関(福島労働局、県など4機関)、教育関係機関・団体(アカデミアコンソーシアムふくしまなど6機関・団体)の16機関・団体に構成
- 主な取組: 学校と企業との連携による相互理解の醸成、技術高度化及び若年者の定着促進を行う団体等に対する支援など

テクノアカデミー浜による人材育成

地域の実践的技術者の育成→約7割が相双地域に就職

- 計測制御工学科(短期大学校) → ・製造業(プラント工場・自動化工場)
- 機械技術科(能力開発校) → ・金属加工業
- 建築科(能力開発校) → ・建設業
- 自動車整備科(能力開発校) → ・自動車整備業

- H26から再エネ関連の人材育成を実施
(風力発電・太陽光発電に関する電力制御実験実習など)

※入学者の状況

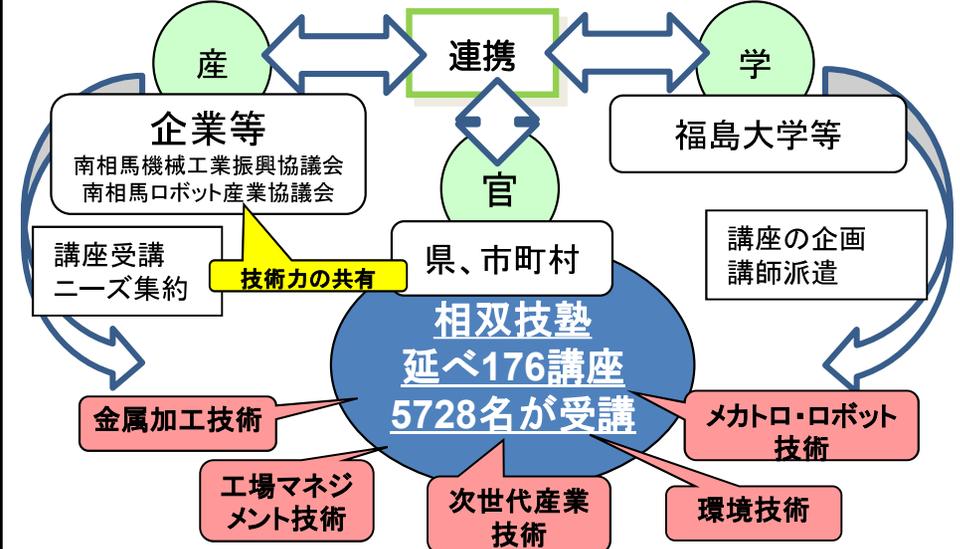
H22: 70名 H23: 56名 H24: 29名
H25: 55名 H26: 66名 H27: 49名

課題

- テクノアカデミーの訓練生及び相双技塾の講座受講者とも減少傾向が続いており、対象者の確保が大きな課題となっている。

相双技塾による人材育成

- 目的: 産学官連携による相双地域の技術者養成



- 主な取組: 機械金属等高度技能者養成講座など

※受講者の状況

H21: 1105名 H22: 810名 H23: 221名
H24: 321名 H25: 120名 H26: 112名